

ふくふく保育参加（すみれ組）＆ふくふくまつり（もも組）を終えて

～すみれ組（2歳児）～



ふくふく保育参加では、子ども達が今好きなことや普段やっている遊びを、お母さんやお父さんと一緒に楽しみました。すみれ組の子ども達は歌をうたうことが大好き。最近ブロックでマイクを作って熱唱するほど♪そこで当日は製作コーナーでマイクを作りました。シール等使って親子でデコレーション！出来上がったマイクを持っていつもうたっている歌を披露しました。

また、運動遊びコーナーでは、はしごや一本橋、巧技台に登ってジャンプに挑戦。こんなことも出来るようになったよ！という成長した姿を保護者の方にも見ていただけたかと思います。お母さんやお父さんと楽しい気持ちを共有しながらたくさん遊んで、とっても嬉しそうな子ども達でした。

～もも組（3歳児）～



ふくふくまつりでは「お父さん・お母さんと一緒に何がやりたいか」子どもたちとたくさん考え、その結果一番意見が多かった「おばけやしき」に決まりました。「おばけやしきってなんだろう」「みんなをびっくりさせたい」などたくさんの意見が出る中、子どもたちと一緒に考えながら準備を始めました。製作が大好きな子どもたちは、自分たちでハサミやのり、ペンを使って、おばけやコウモリ、おばけになりきるための衣装を作ったり、自分たちが隠れるための葉っぱやおふとんなどを作りに励んでいました。

当日は、みんなが好きなフルーツバスケットをおばけアレンジにしたゲーム遊びや工作も楽しみ、「おばけなんてないさ」の歌も発表し、盛りだくさんの一日でした！子ども達も保護者の方も笑顔いっぱいの『ふくふくまつり』になりました。

日々の中で異年齢交流を楽しんでいます♪

秋風が心地よくなる頃から、異年齢で手を繋いで散歩に出かけたり、体操を一緒に楽しんだり、年齢の壁を越えて関わりあう姿が多くみられるようになりました。1,2才のお友達は、お兄さん・お姉さんと遊ぶのが大好きで、いつも笑顔で交流を楽しんでいます。3,4,5才のお友達は、手を繋いで歩いてくれたり、遊びに誘ってくれたり、優しく頼もしい姿を見せてくれています。

